

GNN-622 NIM QUAD APD TRIGGER UNIT

NIM 4CH APD トリガーユニット (APDトリガ生成ユニット)

概説

APD (注1 参照) 検出器からの 信号を高速判別しトリガ信号を生成するAPDトリガ生成ユニットを4 チャンネル内蔵しております。

機能の特徴として APD 光量にあわせた波高信号分別調整を可能にしております。ノイズの少ない信号レベルを分別できるよう可変抵抗にて微調整できるようになっております。

APD 検出器の出力信号は高速信号帯域にあわせ CF (注2 参照)

デスクリミネーターを構成しており内部タイミング遅延器の調整により

タイムウォークの少ない高速パルス判別ができます。

ケースは NIM 規格に沿った 1 幅 ケースに入っており

実験システムに組み込むことが安易に行えます。

ユニット内部には APD 検出器トリガ生成用

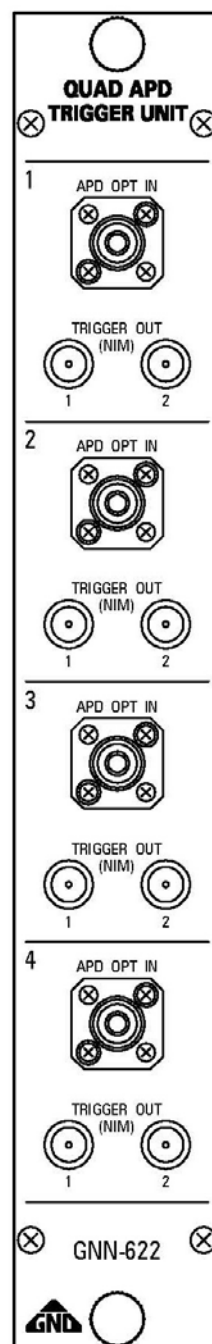
CF デスクリが4CH 入っております

1 チャンネルは1つの入力光ケーブル中継コネクタ及び

2つの出力コネクタを 有しております。

注1 : APD (Avalanche Photo Diode : 高速光通信用の光信号検出器。)

注2 : CF (コンスタントフラクションタイミング)



仕様

規格 : NIM 規格 1 幅

パネル面

チャンネル数 : 4

入力 : 1 入力 光コネクタ用
検出器中継コネクタ付

出力 : トリガー信号出力 (NIM FAST NEGATIVE 16mA 信号)

出力インピーダンス 50 オーム
コネクタ 2 個

内部信号分別調整範囲 VTH : -50mV~-2V (内部可変抵抗にて)

遅延信号可変範囲 300pSEC~1500pSEC 300pSEC ごと 5 ステップ (ジャンパ SW)

タイムウォーク調整範囲 -5mV~+5mV (内部可変抵抗にて)

出力信号幅調整範囲 0~20nSEC (内部可変抵抗にて)